



戦争、自然災害、パンデミック。この不確実で不穏な時代に、私たちは、今、何をなすべきでしょうか。

“KAIZEN”という言葉に象徴されるように、日本人は、極めるマインド、細やかさなどの精神的遺産を背景に「最適デザイン」を得意としているといわれています。その一方、創めるマインドを背景とした「創発デザイン」は、欧米に比べると苦手ともいわれています。では、それは本当でしょうか？

本デザイン塾では、これらを背景とし、「創発」の本質と日本人の創造性について、皆様とともに考えていきたいと思えます。デザイン・設計領域など、モノづくりの現場で実務をなさっておられる方々、研究者・教育者、学生さんなど、多くの皆様のご参加をお待ちしております。どうぞ、宜しくお願いいたします。

デザイン塾：“創発”の本質と日本人 ～新たな時代を拓くために

デザイン塾HP：<http://www.designjuku.jp/>

■日時：2022年7月15日（金），13:00～17:00

■実施方法：オンライン（zoom）

■共催：日本デザイン学会 デザイン科学研究部会
日本機械学会 デザイン科学研究会
日本設計工学会 デザイン科学に関する研究調査分科会
デザイン塾

■参加費：無料

■参加登録：WEBからお申し込み下さい。<https://forms.gle/Kk4pUWMuw1gQb5fH6>
（申し込み締め切り：7月8日）
※お申し込みの方には後日zoomのURLをお知らせいたします。



■スケジュール：下記参照（時間帯は目安であり、都合により変更となる可能性もございます）

■13:00 開会 司会：加藤健郎氏（慶應義塾大学）

■13:00～13:30 「“創発”の本質と日本人 ～新たな時代を拓くために」松岡由幸氏（慶應義塾大学/早稲田大学）

■13:30～14:30 「100年に一度のモビリティ革命～日本発空飛ぶクルマと物流ドローンの開発」根本拓弥氏（株式会社Sky Drive）

（14:30～14:45 休憩）

■14:45～15:45 「新Mメソッド：“感動”を生み出す多空間のデザイン思考」井関大介氏（東京造形大学）

■15:45～16:45 「つなぐデザイン：表現技法からデザイン思考まで」伊豆裕一氏（静岡文化芸術大学）

■16:45～17:00 総合ディスカッション

■17:00 閉会（予定）

■お問い合わせ：デザイン塾 事務局（mlabsec@googlegroups.com）までご連絡下さい。